

平成27年度予算見積調書

課室名：疾病対策課
 担当名：総務・精神保健担当
 内線：3566

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B78	自殺予防相談支援・依存症対策等強化事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	精神保健費	自殺対策事業費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	自殺対策基本法			戦略項目	02	介護の安心	
						分野施策	010301	生涯を通じた健康の確保	
<p>1 事業概要</p> <p>県内の自殺者数は平成10年に1,500人を超え、以来15年以上もその状態が続いている。</p> <p>自殺はその多くが追い込まれて末の死であり、その多くが社会的に防ぐことのできる死であるとされている。</p> <p>そのため、市町村、民間団体等と連携し、相談体制の整備のほか、依存症への効果的な支援を行い自殺者の減少を図る。</p> <p>(1) 相談体制整備事業 21,301千円 (2) ハイリスク者対策支援事業 9,787千円 (4) 民間団体等との連携強化事業 505千円 (5) 若年層向け自殺対策事業 21,374千円 (6) ハイリスク地向け自殺対策事業 2,395千円 (7) 市町村への補助 40,000千円</p> <p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (国3/4、県1/4) (2) (国1/2、県1/2)(国3/4、県1/4)一部(県10/10) (4) (さいたま市16.99% 県83.01%)一部(国3/4、県1/4) (5) (6) (7) (国10/10)</p> <p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p> <p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1.8人=17,100千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 相談体制整備事業 21,301千円 (ア) 『暮らしと心の総合相談会』の運営 (イ) 電話相談支援事業(埼玉いのちの電話 さいたまチャイルドライン こころの健康統一ダイヤル)</p> <p>イ ハイリスク者対策事業 9,787千円 ウ 民間支援団体等との連携強化事業 505千円 エ 若年層向け自殺対策事業 21,374千円 オ ハイリスク地向け自殺対策事業 2,395千円 カ 市町村への自殺対策事業費補助 40,000千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>埼玉県自殺対策ガイドラインに基づき、依存症者等への支援を含む総合的な自殺対策事業を実施。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>県内の自殺者数 平成20年:1,653人、平成21年:1,796人、平成22年:1,731人、平成23年:1,667人、平成24年:1,571人、平成25年:1,524人、平成26年:1,367人(H26年速報値)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>『暮らしと心の総合相談会』、『自殺対策実施団体連絡会議』等々にて連携し、多角的な対策を展開する。</p> <p>(5) 変更点</p> <p>地域精神保健対策費から薬物依存に係る事業を統合した。</p>						
財 源 内 訳									
予算額		国庫支出金	諸収入					一般財源	前年との対比
決定額	95,362	86,757	421					8,184	95,028
前年額	334		56					278	